

便秘治療の満足度を上げる

診療とアセスメント

—医師と看護師の連携で、患者の困りごとを解消する—

2023年は慢性便秘症の治療およびアセスメントに関するガイドラインが新しく発刊され、

今後の便秘治療のアップデートが期待されています。

本セミナーでは、最新のガイドラインに基づく便秘治療や

侵襲性の低いエコー検査を活用した便秘のアセスメント方法について解説します。

参加費 無料
定員(3,000名)
になり次第締切

開催日

2023年 11/6 月

共催

EAファーマ株式会社

時間

18:00~19:00 (17:45~入室可能)

特定非営利活動法人日本トイレ研究所

形式

zoomウェビナーによるライブ配信(オンデマンド配信はいたしません)

プログラム

18:00

話題提供

便秘解消を妨げる3つのギャップとは?

加藤 篤 NPO法人日本トイレ研究所 代表理事



18:05

講義1

便通異常症診療ガイドライン2023から紐解く慢性便秘症診療

～さまざまな側面から考える満足度の高い治療

中島 淳 先生 横浜市立大学大学院医学研究科 肝胆膵消化器病学教室 主任教授

患者満足度の高い治療を実現するために必要な診察および治療について解説いただきます



18:25

講義2

看護におけるエビデンスに基づくエコーを用いた直腸便貯留アセスメント

須釜 淳子 先生 藤田医科大学研究推進本部イノベーション推進部門

社会実装看護創生研究センター 教授

便秘のアセスメント方法として、看護師による活用が期待されるエコー検査について解説いただきます



18:45

Q&A

医師と看護師の連携で、患者の満足度を上げよう!

回答者:中島 淳 先生、須釜 淳子 先生 進行:加藤 篤

便秘のアセスメント・治療に関するご質問がありましたら、お申込フォームよりお寄せください

*プログラムは一部変更する場合がございますので、ご了承ください

お申し込みはこちら



2次元コードまたはURLからお申込みください。

お申込みの際にご入力いただくメールアドレスに、受講用URLをお送りいたします。

<https://bit.ly/3ES5GGj>